

第9回 鶴田ダムとともに水害に強い地域づくりを考える意見交換会

日時：令和2年12月 8日（火）13時30分～

場所：宮之城ひまわり館（さつま町宮之城屋地 2117-1）

議 事 次 第

1. 開 会

2. 挨拶 川内川河川事務所長 安部 宏紀

3. 委員紹介

4. 議 事

- 1) 令和2年7月豪雨の概要について（川内川・球磨川）
- 2) 鶴田ダムの洪水調節状況について
- 3) 球磨川における洪水後の状況について（山田名誉教授）
- 4) これからの九州の豪雨災害について（小松名誉教授）
- 5) 川内川・鶴田ダムの当面の取組対応状況
 - ①早よみやん川内川の情報提供内容の改善
 - ②マスコミとの勉強会実施
 - ③首長との川内川流域危険箇所把握
 - ④川内川防災に関する映像（DVD）制作
 - ⑤斧渕地区自主防災避難訓練に関する協力（諏訪会長）
 - ⑥異常洪水時防災操作を踏まえたタイムラインの作成

資料1

資料2

資料3

資料4

資料5

5. 講 演

「今・わたしたちにできること～逃げ遅れゼロの地域に～」

講師：歌うママ防災士 柳原 志保さま

資料6

6. その他（各種情報提供）

- 1) 流域治水プロジェクトについて
- 2) 既存ダムの洪水調節機能の強化に伴う事前放流実施状況
- 3) かわまちづくりについて
- 4) 鶴田ダム情報提供（貯蔵焼酎、点検放流、インフラツーリズム・外来植物など）

資料7

7. 閉会挨拶 鶴田ダム管理所長 三浦 錠二